

舌の損傷から味覚が回復したケース

斉藤 翠

男性 49歳

【主訴】食べ物の味がしない

【具体的内容】

キャンプ翌朝 塩あめの塩の味がしない、次にカレーライスの味がしない、舌先がヒリヒリしているようだと訴えるので、舌を見ると舌の先が赤く部分的にツルツルし舌が損傷している。舌の中間の側面では甘みを感じるが先端側で塩気を感じることができないようだ。前夜、歯磨粉の代わりに弱アルカリ石鹸で磨いたら、舌の先端がピリピリしていたという。

【レメディー選択】2024年6月23日

●AAA Ars. 30c Acon 30c Arn. 30c

以上を、初日に一日一粒2回

●マザーチンクチャーカレンデュラ

初日夜から10滴1回を三日間

(直接舌の先端に浸るよう口に含んだりするようにもしてもらいました。)

【選択の根拠】

舌先の損傷・ヒリヒリ・ショック不安というキーワードから手持ちにあった Apis、AAA を摂ってもらう。

(AAA)

・Acon→マテリアメディカの中で『突然の出来事による恐怖やショック』という特徴から選択。

・Arn→マテリアメディカの中で『損傷、毛細血管の腫れや損傷』という特徴から選択。

・Ans→マテリアメディカの中で『焼けるような痛み』講座で『ヒリヒリする粘膜』という特徴から選択。

・マザーチンクチャーカレンデュラ→マテリアメディカの中より『傷 No1 レメディ・体の傷・ケロイド・除菌抗菌』という特徴から選択。

【経過】

最初のAAAでヒリヒリ感がなくなり、心が落ち着いたとのこと。

カレンデュラを口に含むと舌先に効いている感じがするとのこと。

見ると線模様のようなものが浮き上がり治癒に向かっているように見えました。

2日目ですこし塩気を感じられるように3日目で味覚が回復したとのことでした。

【考察】

いくつか持っていた数少ないレメディからの選択でした。まず、舌先がヒリヒリ味覚がないことに驚きショックを見せていたこと(Acon)、舌損傷(Arn) 焼けただれたような(Ans) していたところにAAAを与えることができたことで安心し、帰宅後にマザーチンクチャーカレンデュラをとり早期の回復治癒ができた。